

東京帝國大學  
昭和

3.12.27

天覽台覽を賜ふ

附屬圖書館

No. 94. (Vol. IX) THE HEAVENS January 1929

第九十四號(第九卷)



昭和四年一月號

編輯 理學博士 山本一清 理學士 竹田新一郎

### 主要目次

冬の天を飾る星座の群れ(口繪)

流星の觀測法

小槇孝二郎

最近の歸朝談

理學博士 木村 榮

稀有の大黒點(寫眞)

大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可(毎月一回二十五日發行)  
昭和三年十二月二十四日印刷紙本 昭和三年十二月二十五日發行

京都帝國大學天文臺內 天文同好會 發行

目 次

冬の天を飾る星座の群れ ..... (口繪)  
 “1929年”(卷頭言) ..... 85  
 流星の観測法 ..... 観測部流星課長・小槇孝二郎 ..... 86  
 最近歸朝談 ..... 理學博士・木村 榮 ..... 96  
 木村榮博士と叡山へ(寫眞) ..... 100  
 海外より ..... 102  
 北極星は動く(圖入) ..... 103  
 一月の天象(圖入) ..... 104  
 稀有の大黒點(寫眞入) ..... 108  
 オイロラを見た人より ..... 109  
 観測部月報 ..... 111  
     ○流星の報告について ○太陽 ○彗星の近況 ○變光星  
 雜 報 ..... 123  
     ○米國でも海中の重力測定 ○京都大學天文臺の新機械 ○太陽黒點と無線電波  
     ○花山天文臺の工事進捗 ○ロンドンのユニバシチ・カレッジ天文臺 ○デトロイ  
     ト天文臺へ三十萬圓 ○ロシヤ天文學會 ○宇宙の中心位置の新決定 ○人事消  
     息  
 東一條通信 ..... 129  
 會 報 ..... 132  
 附 録 天文語彙(22) .....

Contents of THE HEAVENS No. 94.....Editors: {I. Yamamoto  
 {S. Takeda

The Winter Glory of the Heavens..... (Frontispiece)  
 The Year 1929..... 85  
 K. Komaki, Observations of Meteors..... 86  
 Dr. H. Kimura's Address on his Foreign Tour..... 96  
 A Trip to Hiyeizan..... 100  
 A Letter from a Member abroad..... 102  
 The Polaris in Motion..... 103  
 Heavens of January, 1929..... 104  
 A Remarkable Sun-spot and related Aurora..... 108  
 Reports from the Observing Sections..... 111  
 Miscellaneous Notes..... 123  
 Notes from East First Street..... 129  
 Society's Business Section..... 132  
 APPENDIX: Astronomical Lexicon (22)

天文同好會

會告

昭和四年一月例會を下の通り開く。遠近より會員諸氏の來會を望む。

時 日： 一月十日(木曜)午後五時

場 所： 京都市吉田町近衛通 樂友會館

當日、下の講演があります。尙ほ其の後、荒木助教授渡歐送別晚餐會を開きますから、御出席御希望の方は前日までに本會へ御申込下さい。

講 演： 山本博士 火星の近況  
荒木助教授 (未定)

豫告

變光星觀測用小望遠鏡の豫約

最近素人間に普及を遂げつゝある變光星觀測の爲に當所が在來用ひ居りましたアイダ一を改良し、廉價なる小望遠鏡を製作する事と致しました。

口径19ミリの良好なる色消對物レンズにラムステン接眼レンズを付し倍率は5倍強、視野の直徑は9度あり、双眼鏡の代用品として8等星まで充分觀測出來ます。此のまゝでも木星の衛星や月面の凸凹が分かります。

尙ほ望遠鏡にはツアイス型接眼レンズを使用する爲のアダプターを付してありますから9ミリ(16倍)、6ミリ(24倍)等接眼レンズを使用すれば月の噴火口や太陽の黒點は可なり明かに見え、木星の帯や土星の輪の存在等まで分かります。

製作は一回限り多くとも十二個限りの豫定でありますから至急御申込下さい。

望遠鏡のみ 9圓  
卓上用三脚付き 12圓  
新製品 卓上用3吋反射望遠鏡 70圓  
卓上用4吋反射望遠鏡 90圓

詳細御問合せ下さい

ニュートン式反射望遠鏡専門  
京都市川端荒神口上ル  
西村製作所

天文月報

第二十二卷 第一號  
昭和四年 一月號

要目

卷頭言  
恒星運動に於ける非對稱性に就いて  
錦繪に現はれたる惑星の會合  
第一回定會記事  
觀測報欄  
變光星の觀測  
新彗星の現はるる  
アルギエロノミアンタリスの說明  
天象對照表及び惑星圖等  
年各種曆表  
天象對照表  
會費額  
定會費

理學士 石鐘 井木重政 雄岐ば  
新年のことば

發行所

振替 東京三鷹村東京三文五九五  
部會費 金貳圓  
郵部會費 金貳圓  
金貳圓  
特別會費 金參圓

日本天文學會

冬の天を飾る星座の群れ

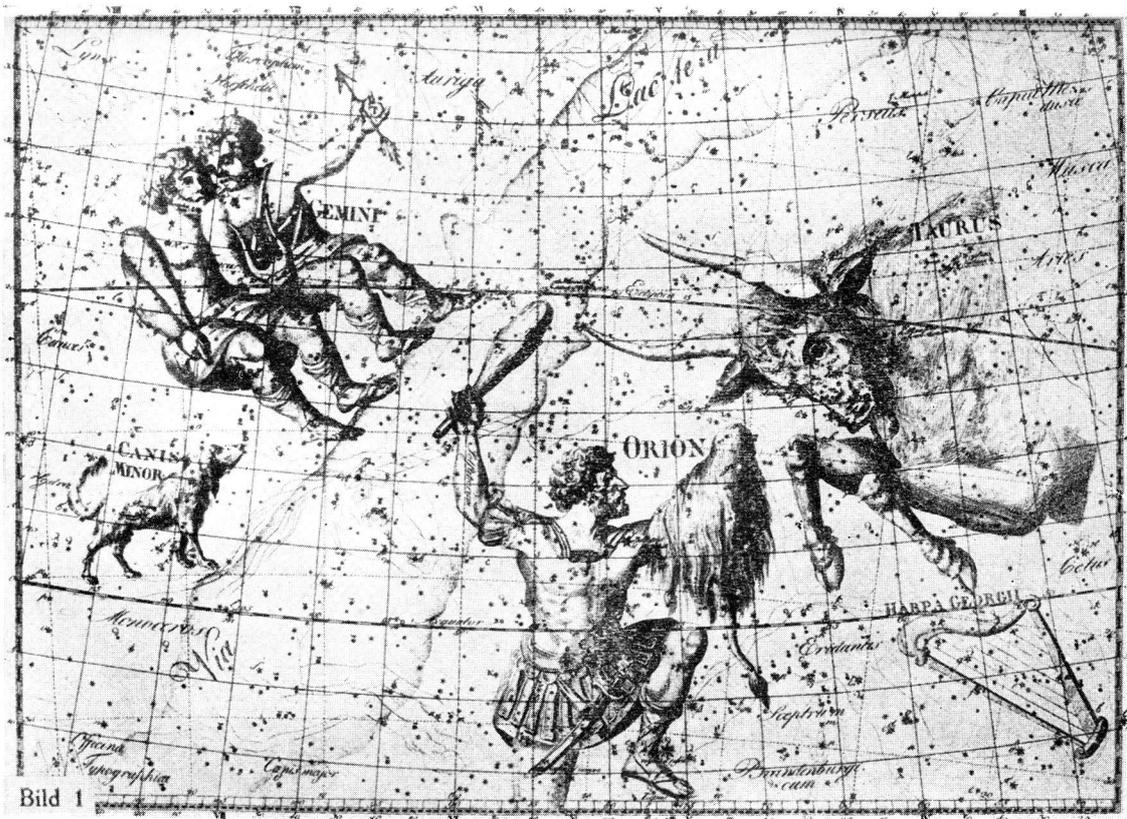


Bild 1



改版されたる

# 古賀恒星圖

本會大牟田支部幹事  
古賀 和吉氏作

本會々長 理學博士  
山本一清氏校訂

肉眼で星を見るためにも、望遠鏡で観測するためにも、星圖が必要であることは言ふまでもない。我が國の各地に星を見る人々が増すにつれ、近年はいよいよ星圖の要求が大きくなって來た。本會發行の簡易星圖は此等の要求に應ずる最初のものであるが、天文趣味に少しく進んで行つた人は皆しも少し詳しい星圖が欲しいと言はれる。本會は創立の頃、會員古賀氏が作つた古賀恒星圖なるものを發行したが、近頃之れが賣り切れとなり、尙ほ益々社會の要求が切なるため、茲に再版することとし、其の機會に山本教授の手によつて多少の改訂が施された。そして同時に、版のデザインや印刷も幾らか改められた。美的で、清楚で、運搬に便利なものとなつた。

此の圖は、壁に掛けても好し、観測帳のページの間に挟んでも好し、折り込んでアトラスにしても好し、——實に、何にでも應用できるものになつた。價格も初版の三分の一になつた。

今や、肉眼星圖の完全なものとしては、此の星圖が我が國に唯一のものである。畫かれてある星の數4300個、星雲や星團なども、主なものは皆含まれてゐる。

---

價 50 錢 郵 稅 4 錢 (書留 14 錢)

但し同好會員には(本會へ直接注文者に限り)郵稅不要

發行 京都帝國大學天文臺内 天文同好會 [振替大阪56765]